

できることから  
はじめよう！  
環境にいいこと  
ひとつずつ



# 城陽エコパートナー通信 Vol.84

発行日:令和7年(2025年)1月17日 編集・発行:城陽環境パートナーシップ会議  
会員数:269人(令和6年12月31日現在) (事務局)Tel(56)4061 Fax(56)3999



## あけましておめでとうございます



昨年は日本各地で猛暑日日数の最多記録が更新され、地球温暖化、気候変動を引き続き実感する年となりました。今、地球温暖化は食糧価格の高騰や生態系の変化を招くなど人々の暮らしに確実に影響をもたらしています。

一方、目を世界に向けてみますと各地で気象災害の頻発とともに紛争、武力衝突も絶えませんでした。背景には経済の格差や宗教、政治、信条の対立があるようです。人類は長い紛争、対立の経験から言論、議論を通じて社会秩序を保ち平穩に課題を解決する知恵を得たはずなのですが、現実とは逆のようです。

安心、安全、食糧の確保など地球規模の課題を真剣に取り組んでいる国々や社会がこの世界には本当にあるのか疑いたくなる昨今です。

昨年の第23回城陽市環境フォーラムはここ数年続いたコロナ禍の活動自粛が明けて、久しぶりに盛

りだくさんの企画となりましたが、みなさまのおかげで市、市民、市民団体、事業者のパートナーシップによる小学生から大学生、老若男女を交えた真に世代を超えて環境問題を共に考える一大行事となりました。約1年かけて議論、検討を重ねました。会員、運営委員、事務局のみなさまありがとうございました。

地球温暖化や生物多様性など環境への関心が揺らぐことがあってはなりません。なぜならこれらの変化の種は私たち人類が蒔いたものだからです。

城陽環境パートナーシップ会議は、「できることからはじめよう」を合言葉に世代を超えて持続可能な社会の実現に向けて今年も活動してまいります。

みなさまのご支援ご協力をお願い申し上げます。

令和7年(2025年) 新春  
城陽環境パートナーシップ会議  
会長 大野和宣

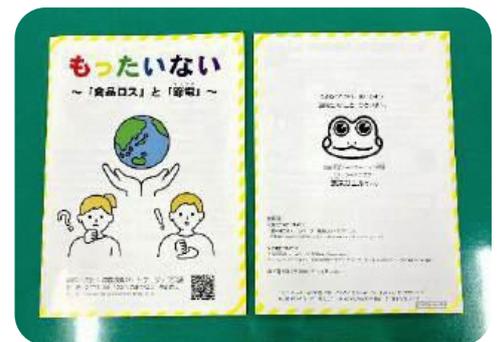
## 省エネ知恵BOOKを小学生向けにリニューアル！

文:浅田 和利委員

循環・地球環境部会ではここ数年、大学生との協働事業を継続的にこなしてきました。今年も、2012年に作製した省エネ知恵BOOKを小学4年生向けの環境学習資料としてリニューアルする取り組みをおこないました。今回の協働事業には龍谷大学と奈良教育大学の学生がそれぞれ4人の計8人も手を挙げてくれ、期待が高まりました。

6月に循環・地球環境部会のメンバーと顔合わせをおこない、そこから10月にかけて、学生たちと何度も協議をおこないました。協議では、テーマや対象年齢の設定、より伝わりやすくするための表現や内容について、とことん話し合いました。単に知識を覚えるだけの冊子ではなく、小学生に考えてもらうための工夫を施した楽しめる冊子を目指しました。時には、大野会長の厳しい指摘もありましたが、完成までしっかりと取り組み、楽しんで地球温暖化防止に取り組める冊子になりました。タイトルも『もったいない～「食品ロス」と「節電」～』と決まりました。

環境フォーラムでの作製報告は、『日常の気づかいで持続可能な社会に』と題して行われました。冊子の対象や作成目的について説明し、テーマの「食品ロス」では、フローチャートの遊び方や食品ロス削減の工夫について、「節電」では、電気代の計算や節電の工夫について取り上げました。また、来場者に豆知識クイズを出して、答えてもらう場面もあり、会場は大いに盛り上がりしました。



▲ 環境フォーラムにて完成報告に参加してくれた大学生の皆さんと循環・地球環境部会のメンバー

## 第23回城陽市環境フォーラムを実施しました。

文：芦原 昇副会長



アトリエ布日和の皆さん



大学生の皆さん



秋野先生による講演



今年のフォーラムのテーマは「パートナーシップで実現する持続可能な社会」でした。

日頃 SDGsの目標17にある「パートナーシップで目標を達成しよう！」の目標よりも、現実的な運営をおこなっていると自負している当会議としては充分満足できるイベントであったと総括します。

午前中のアトリエ布日和のファッションショーは久々の開催で心配されたのも杞憂に終わるほどの完成度で、むしろ前回5年前よりもスキルアップされた15名のモデルさんが、自らのリメイク作品を生き生きとした歩みで、会場を所せましと駆け抜けました。モデルさん達のあの眼の輝きはどこから来るのでしょうか。会場からは着物リメイクに興味をお持ちのお客様の拍手が鳴り響きました。

午後の大学生による発表は、『もったいない～「食品ロス」と「節電」～』についての完成報告でした。協働してくれた奈良教育大学と龍谷大学の学生が発表をおこないました。

会場の人たちとのクイズ形式での問いかけ等を行なった学生達はどこか満足気でした。今後の人生にもこの経験を生かして欲しいと思っています。

講演会の「アリから学ぶ生物多様性」のお話も大変興味深いものでした。普段何気なく見ているアリですが、日本だけで275種生息しているとお聞きし、ビックリ。更には、アリは雌系家族社会を形成し雄は子作りを最後に役割が終了するというお話に、人間に生まれて良かったと安堵しました。

午前と午後の客層が全く違っていました。これこそ「パートナーシップで実現する持続可能な社会」のテーマそのものと感じました。

いずれにしても過去に例を見ない夏の暑さに見舞われた我が地域。一年に一度のこのフォーラムで環境のことを考えていただく必要性を例年以上に実感しました。

## 城陽生き物ガイドブック・外来生物編 完成報告

文：中川 宗孝委員



11月30日に開催された「第23回城陽市環境フォーラム」において、城陽生き物ガイドブック第6弾となる「外来生物編」の製作発表をラミネート版掲示と関連資料の配布で報告しました。

2025年2月1日に京都パルスプラザで開催される「京都環境フェスティバル2025」では、城陽環境パートナーシップ会議として出典し、外来生物をテーマにした活動成果の発表をおこない、そのメインとして城陽市に生息する主な外来生物のリストと代表的な種の解説を載せた啓発資料となるガイドブックの完成披露と配布をおこないます。15年前の京都環境フェスティバルにおいて、「城陽生き物ハンドブック2010」の完成披露と配布をおこなった際には、大きな評価を頂きました。以後の2014年度のハンドブック改訂版や翌年のDVD 版の完成披露、2018年度の「城陽生き物ガイドブック希少生物編」「植物編」の製作発表の際も同様に完成披露をおこないました。今回の城陽市環境フォーラムでの外来生物編の製作発表は、京都府における最大規模の環境イベントでの発表に先駆けた予鈴となりました。

ガイドブック原版の完成はしたものの、構成やリスト表記や解説のチェック、写真の差し替えや京都府自然環境保全課はじめご協力いただいた団体・個人の方々への謝辞やご芳名の表記などの作業が残っており、それらの最終調整をおこない、大変満足のいく作品が出来上がりました。京都環境フェスティバルでの配布に続いて2月3日(月)からは市役所環境課窓口でも配布され、補足資料となる詳細な活動報告も多数あり、ご感心のある方は城陽環境パートナーシップ会議事務局までお問い合わせください。

さて、フィールド探査で未知なる生き物との出会いは胸がときめくものです。たとえそれが歓迎されない外来生物といえども発見の喜びに変わりはなく、環境の評価につながる資料となります。希少な野生動物でも外来生物でも、生態系や食物連鎖、生息環境などをキーワードにたぐっていくと彼らの環境指標が分かります。

今回も環境フォーラムで出展頂いている「城陽生きもの調査隊」では、「城陽で見つかった貴重な生きもの」の発表がありました。ミゾゴイやコウノトリなど、城陽生きものハンドブック・DVD 版の改訂の際には是非とも追加したい希少種の記録が田部富男さん撮影の写真を添えて紹介されていました。

そんな折、外来種のハッカチョウを寺田今堀の児童公園で撮影していたと聞き、慌てて城陽市の外来種リストに追加しました。もう2年半も前のことで、一過性の記録であっても2羽で撮影されていることから繁殖の可能性もあって今後の動向に注意が必要です。こうした情報の掘り起こしと共有によって、郷土の環境資料の価値も高まります。個々の活動もその記録と成果の公表無くして資料は活かされません。所属学会や環境イベントで研究成果の発表を年間行事としてきたナチュラリストの、今年最後のお勤めを果たしました。



## どんぐりやまプロジェクト

文：山岡 正信委員

令和6年度のどんぐりやまプロジェクトは室内(教室)2回、城陽五里五里の丘でのフィールドワーク3回の計5回を市との協働で実施しました。

スタートは10月8日(火)に深谷小学校で環境委員会の児童(5~6年生)対象のどんぐりやまプロジェクトについての授業です。

11月5日(火)は寺田小学校で2年生78名対象のどんぐり図鑑作成です。クイズやどんぐりと自然の関わりについての講演をはさみ、6種類のどんぐりの図鑑を完成しました。

11月8日(金)は寺田小学校3年生61名が対象です。今回は城陽五里五里の丘の二本柳氏を講師に、葉っぱ図鑑作成と食痕についてのお話です。自然のなかでの活動で、班ごとに協力しながら楽しく学んでいました。

11月13日(水)は鴻の巣保育園の園児22名が対象です。今回は、2年前にどんぐりから育てた苗木18本を植樹することです。森守クラブ城陽の協力のもとで開始しました。園児らは楽しそうにスコップなどを使い、苗木を置き、土を入れ、支柱を立てていました。今回の苗木は当面の間は周りの草刈はしない、水も自然の雨のみとのことです。厳しい自然の環境下で無事に大きく育つことを期待したいと思います。

最後の11月22日(金)は寺田小学校2年生78名が対象です。今回は園内1~8のポイントを回るクイズラリーです。各ポイントにはクイズ問題を胸にかけPS会議運営委員が待機しました。全員がゴールの後、答え合わせをおこない、すべての班で8問中5問以上を正解しました。最後に、児童から『くぬぎの子』の歌の披露がありました。その元気な声・姿に感激し、今回のプロジェクトに参加できたことの喜びを感じました。



# イベント INFORMATION

令和7年

2.22

土曜日

## 自然観察会を開催します！

参加費 無料

参加者にはごみ拾いに活用できる竹ばさみをプレゼント！

※簡単なアンケートにご回答いただけます。

城陽市を流れる古川は、冬には多くの野鳥が観察できるフィールドです。冬の古川を散策しながら、多様な城陽の冬鳥を観察しにいきませんか。運が良ければ絶滅危惧種のチョウゲンボウを見ることができるかもしれません。

**日時** 令和7年2月22日(土) 9:00 集合 12:00 解散  
**集合場所** 北部コミセン(国道沿い駐車場)  
※雨天中止 判断しかねる時は、当日 8:30~8:45 に事務局へ問合せ  
**内容** 古川流域での野鳥観察会と美化活動  
**対象** 市内在住、在学、在勤の方(小学生以下は保護者同伴)  
**講師** 竹野功壘氏(環境生物研究会)  
**持ち物** 水筒、タオル、帽子、双眼鏡など  
※当日は、動きやすい服装で防寒対策をした上でご参加ください



エコ・アクション・ポイントの対象事業です！

### 申し込み方法

窓口へお越しいただくか、電話にてお申し込みください。※令和7年2月3日(月)から受付開始  
城陽環境パートナーシップ会議事務局(城陽市環境課) ☎0774-56-4061

会員の皆さまへ！

## エコパートナー通信(本通信)を電子版にしませんか？

城陽環境パートナーシップ会議が、年4回お届けしているこの「城陽エコパートナー通信」ですが、**ペーパレス化によるCO<sub>2</sub>削減**の観点から、電子送付へのご協力をお願いしております！

### ●会員通信の電子送付の申し込み方法について

右の二次元コードを読み取り、専用フォームから必要事項を入力し、送信ボタンを押してください。



※ご入力いただいた情報は本人確認および会員通信送付のためにのみ使用します。

現在、会員数 **269名** のうち、**65名** が電子送付にご賛同いただいています！



電子送付にご協力の方には、毎号**エコ・アクション・ポイント**を進呈します！

## エコ・アクション・ポイントとは？



環境省が推進する全国共通のポイントプログラムです。対象のエコアクション(環境にやさしい行動、サービスの利用等)を行うとアプリ上でポイントが付与され、貯めたポイントは各種ギフトカードや商品と交換することができます。

城陽市では、令和5年8月からエコ・アクション・ポイント事業を開始しています。



市ホームページ



アプリのダウンロードは以下からシロクマのマークのアプリです！



App Store  
からダウンロード  
iPhone など



Google Play  
です。入れよう  
Android

アプリをお持ちでない場合公式サイトからも会員登録ができます。  
ホームページ▶ <https://www.eco-action.jp>

※アプリや登録方法に関するお問い合わせは、エコ・アクション・ポイント事務局まで  
(☎0120-889-614 10:00-17:00/土・日・祝・年末年始休)

株式会社 城南工建

〒610-0113 京都府城陽市中芦原27番地の1  
TEL 0774-53-3939 FAX 0774-55-1172

株式会社 東城陽ゴルフ倶楽部

京都府城陽市寺田奥山1-48  
TEL 0774-52-1161

株式会社 ミズホ

マサツのない世の中へ。  
砥石で、未来を磨いてゆく。

京都城陽ロータリークラブ、近畿砂利協同組合、サントリープロダクツ(株)宇治川工場、城陽金融会、  
城陽市、城陽商工会議所、星和電機(株)、(株)玉井開発、日本観光ゴルフ(株)城陽カントリー倶楽部、  
(株)平和堂アル・プラザ城陽、森澤博光 ※令和6年6月30日現在(五十音順・敬称略)

上記の団体・個人の方から賛助会費をいただきました。誠にありがとうございました。